**中古本購入システム**

**要件定義書**

第1.0版

2010年10月23日

SMILife株式会社

**1　背景**

大学の講義等で使用する教科書並びに参考書などの学術指導書の価格は約￥2,000～￥6,000となっている。大学生はこれらの学術指導書を受講する講義の数に応じた冊数購入しなくてはならない。このことが大学生、またその家族の経済的負担となってしまう場合がある。この様な理由から学術指導書を購入せずに、あるいはできずに講義を受講している学生が多々存在しているという事実がある。この事実は大学生個々人の学習効率を下げてしまうことであり、引いては大学全体の学力低下を招く可能性もある大学運営側にとっても好ましくないことである。

そこで、私たちはこの事実を資本主義社会の産物として片づけてしまうのではなく、この問題を解決するために学生、またその家族に間接的に経済支援を行うことのできる機能を持つソフトウェアを大学付属の本屋に提供する。

**2　課題**

1. 大学付属の本屋へのソフトウェアの売り込み
2. 大学生の参考書や専門書を購入する際の経済的負担
3. 大学生への宣伝

**3　目的・方針**

(1) 学生、またその家族への間接的経済支援また、大学全体の学力向上を目的とする。

　(2) 大学付属の本屋にソフトウェアを売却し、学生により安価での学術指導書販売を行ってもらう。

**4　概要**

　　本サービスは大学生がより安価で学術指導書を購入することを実現するものである。また、それらの物資の売買並びに調達にＰＣ、携帯端末上で利用できる検索システムを導入する。

　　本システムでは、ユーザである大学生は必要とする学術指導書の検索、在庫確認、購入予約、取り寄せ問い合わせができる。また、ユーザは必要で無くなった学術指導書の本屋への売却、あるいは譲渡が可能である。

**5　機能**

1. 検索システム

大学名、学科名、書籍を検索するシステム

1. ユーザ登録機能

メールアドレス、ユーザ名、パスワードをユーザが設定する。

登録情報はデータベースに格納される。

1. 在庫確認システム

在庫の情報をデータベースから参照するシステム

1. 購入予約システム

在庫の本を購入の予約をするシステム

取りに行く日にちの設定を行う。

1. 自動予約確認メール

予約した内容を自動でユーザの登録したアドレスに送信する。

前提条件として、講義をした人から本を集める

**6　システム化の範囲**

　　本システムは大学内での運営を考慮して同時接続数は200を保証するものとする。

**7　導入・移行計画**

(1)2011年1月14日をもって、このシステムを導入する。

**8　運用・保守**

1. 通常時の運用は、管理者が行います。
2. 故障発生時には、保守会社が行います。
3. システムの運用スケジュールは以下の通りである。

**9　工程計画**

**設計完了**:2010年10月24日

**開発完了**:2010年11月24日

**試験完了**:2010年12月24日

導入　　 :2011年1月14日

**10　体制**

このシステムの開発は弊社システム部門のチームリーダ宇都宮隼人を中心に、4名のプログラマにより実施します。

**11　成果物**

1. 要件定義書（本資料）
2. システム提案書（別資料）